

西日本新華僑華人聯合会主催 駐大阪中国総領事館 劉毅仁総領事着任歓迎会開催される

年末の12月18日（日）午後3時から、大阪市内錦城閣で西日本新華僑華人聯合会主催の宴会が開催され、関西日中から見本会長、高田事務局長が招待されました。

会場には、華僑・華人とわずかな日本人合わせて総勢260名が出席し、会場は広いにも係わらず大変狭く感じる状態で大盛況でした。華僑・華人の絆の連携が改めて再認識されました。

開催内容は以下の通り

1) 辛亥革命100周年記念講演

神戸大学国際文化学部 教授 王 柯 氏

講演では1911年の武昌蜂起が中国辛亥革命と言われているが、これは狭義の意味であり、広義には、その前後にある中国の歴史が、辛亥革命の意味がわかることから始まり、その中で孫文が日本へ来て、日本の仲間を集め、中国の近代化を進めた内容、また梅屋庄吉との関係などを講演されました。辛亥革命の”亥”は猪の年に起こったことから名づけられたことを聞きました。



于会長の挨拶 (左)

2) 年次活動報告

3) 大使級総領事 劉毅仁氏の着任歓迎会

10年前に駐大阪中国総領事館で副総領事として勤務されていたことから于会長から”お帰りなさい”の挨拶から始まり、続いて劉毅仁総領事の挨拶、来賓代表して大阪市議会議長大西氏の挨拶、大阪華僑総会曾昇龍会長挨拶のあと、懇親会に入りました。

会場では、歌、踊りなど多彩な催事が行われ、劉総領事を囲んで写真撮影などで会場は大盛況となりました。(2011.12.19 事務局)



大阪華僑総会 曾会長



駐大阪総領事館 劉 毅仁総領事



会場内



劉毅仁総領事を囲み



中国歌の熱唱



劉毅仁総領事を囲んで撮影

(2011.12.19 事務局)